

学内の研究会・講演会活動（1969年4月～1971年3月）

経 済 学 会

<研究会>

- 1969年4月25日 金子 甫
「マルクス剰余価値説の難点」
- 5月30日 安元 稔
「近世英国の都市工業」
- 6月11日 奥林 康司
「組織の経営学的研究」
- 11月25日 中田 信正
「税金期間配分の主要問題」
- 1970年6月8日 竹浪祥一郎
「社会主義計画経済の新傾向」
- 10月1日 飯尾 要
「経済サイバネティクスの周辺」
- 11月24日 富山 康吉
「法と経済に関する若干の問題」

<講演会>

- 1969年5月30日 川田 侃（東京大学教授）
「日本経済とアジア」
- 1970年5月7日 許 宗 炫（釜山大学教授）
「70年代の韓国経済」
- 6月12日 J. A. Kokoris（ノースイースタン・イリノイ州立大学教授）
「ニクソン政権の財政金融政策」
- 12月3日 鈴木 謙一（日本経済新聞社編集局長）
「日本経済と東南アジア」

社 会 学 会

<研究会>

- 1969年5月16日 小寺 廉吉
「社会学と地理学の境界領域における若干の問題」
- 11月11日 小川 登
「機能的類型からみた労働組合—労働組合機能論の再検討—」
- 12月5日 北川 紀男
「社会統制論の系譜」
- 1970年6月24日 熊田 亨
「ヨーロッパの政治・社会情勢」

<講演会>

- 1969年6月11日 作田 啓一（京都大学助教授）
「現代学生の行動様式について」
- 1970年6月24日 熊田 亨
「この眼でみたフランス—5月革

命、」

- 1970年12月3日 鈴木 謙一（日本経済新聞社編集局長）
「日本経済と東南アジア」

人文科学研究所

<研究会>

- 1969年6月28日 坂本 賢三
「ヨーロッパの図書館と博物館」
- 10月23日 山内 貞男
「滞欧雑感—西欧哲学界の動向を中心として—」
- ” 松浦 道夫，長谷川修一郎
「ソ連，東独における市民のスポーツ活動」
- ” 馬場 太郎
「ヨーロッパの体育事情」
- 11月29日 中野 好夫
「エリザベス朝演劇と社会」
- 1970年10月17日 倉田令二郎（九州大学工学部）
「現代における科学と技術」

キリスト教研究室

- 1969年5月30日 藤間 繁義
「19世紀後半のエキュメニカル運動」
- 7月8日 木村 信一
「CMS日本初期伝道—幻の教会と幻の主教—」
- 12月9日 田中 愛次
「初代教父イレニウスのグノーシス主義について」
- 1970年2月17日 藤間 繁義
「黎明期のエキュメニカル運動—第1回ランベス会議をめぐって—」
- 6月13日 八代 崇
「イギリス宗教改革研究の最近の動向について」
- 9月30日 栗原 貞一
「異端と正統」
- 11月26日 岡 精三
「Redaction Criticism」
- 1971年1月30日 （日本キリスト教史学会関西部会）
印具 徹
「聖アンセルムスと叙任権闘争」
- 木村 信一
「エンソーと清水宮内の獄中書簡」